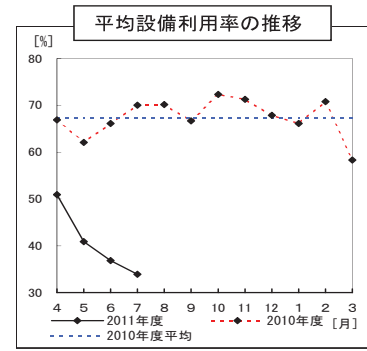


わが国の原子力発電所の運転実績

Table with columns: 会社名, 発電所名, 炉型, 認可出力, 発電電力量, 設備利用率, 稼働時間, 時間稼働率, 備考. Includes summary rows for 2011年7月 and comparison with 2010年7月.



炉型別平均設備利用率 (Average Equipment Utilization by Reactor Type) table for July 2011.

電力会社別平均設備利用率 (Average Equipment Utilization by Power Company) table for July 2011.

設備利用率 = (発電電力量 / 認可出力 × 稼働時間) × 100 (%)
時間稼働率① = (稼働時間 / 暦時間数) × 100 (%)
時間稼働率② = ((認可出力 × 稼働時間)の合計 / (認可出力 × 暦時間)の合計) × 100 (%)

※お断り
圧力ブレーク設置に伴い、志賀2は135.8万kWから120.6万kWに出力を変更している。各表のデータは、変更後の数値に基づく。

わが国の原子力発電所運転速報
7月の設備利用率33.9%に
震災影響に定検入り、かつてない低水準
原産協会の調べによると、七月の国内原子力発電所の稼働状況は、総発電電力量が百二十三億四千七百三十三万kWh(対前年同期比五・四%減)、設備利用率が三三・九%(同三六・一ポイント減)と、震災の影響に加えて、定期検査などによる停止プラント増により、これまでにならぬ低水準にまで低下した。

震災前後の発電構成の変化 (Change in Power Generation Composition Before and After Earthquake) table showing percentages of nuclear, thermal, and other power from March 2010 to May 2011.

一方、運転再開はなく、東日本震災後、設備利用率は下降の一途をたどり、七月末時点で、五十四基中、三十八基のプラントが停止状態となっている。
資源エネルギー庁の統計によると、三ヶ月について、前年同月と発電構成を比較した場合、原子力の割合は各月とも低くなっている。また、全体の発電電力量も軒並み減少しているが、火力で占める割合ともに、前年同月を上回っている。(左表)

原産新聞の記事検索



http://www.jaif.or.jp/

無料

原産協会が発行する「原子力産業新聞」では、10年間の記事データベースから即座に目的の記事を検索できるサービスを、原産協会会員、原産新聞購読者を対象に行っています。何回利用しても無料です。

また、一般の方にも2002年4月からさかのぼって1955年9月25日の創刊号までは、紙面のPDF版が当協会HP「電子図書館」からご覧いただけます。PDF版のキーワード検索も年度単位でご利用いただけるようになりました。

対象：原産会員、原産新聞購読者
ご利用にはユーザー名(ID)、パスワードが必要です。
電子メールで購読者コード、組織名、部署名、お名前、ご連絡先電話番号を明記してお申し込みください。折り返し、IDとパスワードを返送します。
お申込み：information@jaif.or.jp
お問い合わせ：(社)日本原子力産業協会 情報・コミュニケーション部 (TEL03-6812-7103)

【著作権】(社)日本原子力産業協会

放射線利用事業の振興と原子力技術交流推進のために

- ◆放射線・原子力利用の普及事業
・技術誌「放射線と産業」、専門書等の刊行
・「放射線プロセスシンポジウム」の開催
◆照射サービス事業
・ガンマ線・電子線照射:材料の特性試験、材料改質、照射食品の検知試験
・中性子照射:シリコンの半導体化
◆放射線利用技術の地域移転の推進
・中性子ビーム利用技術支援
◆原子力研修事業
・原子力・放射線に関する研修会の企画・開催支援
・教員免許状更新講座

財団法人 放射線利用振興協会

http://www.rada.or.jp

本部・東海事業所 :〒319-1106 茨城県那珂郡東海村白方白根2-4 TEL 029(282)9533
高崎事業所 :〒370-1207 群馬県高崎市綿貫町1233 TEL 027(346)1639